

「塩尻市工業振興ビジョン（仮称）中間報告（概要）」についての意見の概要及び市の考え方

意見の概要	市の考え方
<p>1 県外からやってきた人が住みやすい環境を実現して欲しい</p> <p><住宅> 空き家バンク制度は良い施策なので推進して欲しい。 <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸住宅の耐震強度を検査 ・市営住宅の県外者の優遇 </p> <p><家族> 県外者を暖かく受け入れる風土の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園やベビーシッターの推進、転校生を受け入れる学校風土の醸成 ・カルチャースクールに参加しやすいように推進 </p> <p><地域への貢献> 単身者のごみ当番の改善、自治会に賛助会員を創設して県外者を賛助会員化 <ul style="list-style-type: none"> ・土日でも参加できるボランティアの推進 ・しがらみに捕われない地域運営（例、自治会、消防団） </p> <p><コミュニケーション> <ul style="list-style-type: none"> ・単身参加の人をひとりぼっちにさせないイベント運営、 ・しがらみに捕われないコミュニケーションを推進する </p> <p><収入> 県外で培ったキャリアを尊重して欲しい。 県外者は引越した後、家具や自動車を買うので出費がかさみますので一定期間住民税を免除する等、税制を優遇して欲しい。</p>	<p>本ビジョンの上位計画である「第四次塩尻市総合計画」において、将来の都市像を地域の特性を活かした「質の高い生活」を市民、企業、行政が一体となって創造し、安心、安全、快適さを実感できる、だれもが住みよいまちをめざして、「ともに築く自立と創造の田園都市」としています。</p> <p>ご提案いただきました内容につきましては、本ビジョンのほか、関係部署の施策の参考とさせていただきます。</p>

<p>2 他都道府県への出張を奨励</p> <p>塩尻市からでは、大都市での人の交流がしづらいつ感じています。</p> <p>出張交通費を税金から控除する等の施策をして欲しい。</p>	<p>ご指摘のとおり、多くの人の交流は、地域の産業の発展や都市の活性化につながると考えます。本ビジョンにおいても人の交流を含めた地域間連携等を重要な取り組みと考え実効性のある具体的な施策について検討してまいりたいと思います。</p>
<p>3 コミュニケーション教育をして欲しい</p> <p>人材教育で最も大事なことは、コミュニケーション教育だと思います。</p> <p>コミュニケーション能力が乏しい人が社会に貢献することは、難しいと考えています。</p> <p>他人の話を最後まで聴く傾聴を、教育していただければ、人材が育成できると考えます。</p>	<p>人材育成に係る施策は、本ビジョンの中で「人づくり」として重点施策のひとつに位置づけております。</p> <p>商工会議所、塩尻市振興公社などの支援機関と各企業が連携し、新入社員研修などの各種プログラムを検討してまいります。また、コミュニケーション能力の向上に向けた若者就労支援事業を積極的に取り組みます。</p>